

平成31年4月（2019年）No. 640

OMC ニュース発行

その後方の目的と意義について再考

会長 合原一夫

前田茂夫前広報担当が退会されたのをきっかけに、書記の役割の見直しや広報担当者交替など、OMC ニュース発行のやり方が変わりました。一つは、書記役の方達が高齢化し負担を感じるようになってきたことがあり、この3月から4月にかけて作品ごとの講評を無くし、作者のコメントを載せる（希望により会長講評添付）ことに変更しております。ところが、本号は本来第二例会の分も含めてB5版6頁だった筈が4頁で納まっています。第二例会のない通常例会だけの月なら従来4頁だったのですが、この分では3頁にしかならないようです。作者のコメントだけでは、文字数が激減するのでこれは当然の事でしょう。

さて、ここでニュース発行の意義について考えてみましょう。ネット時代ではなかった以前は、この紙によるニュースが随一の広報であり記録でした。全会員のうち毎回例会に出席される方は6割位、残りは会報で会の活動を知るわけです。又、会報は完全に内向けで、外部へ発信することは考えていませんでした。

ネット時代になり、紙による広報に代わってメール便やインターネット等により会員諸氏は勿論、会員以外の広く一般の方々へも発信できる可能性が出てきました。こうなると OMC ニュースのあり方も見直さざるを得ません。内向きの作品コメントばかりだと欠席会員には不満も出るでしょうし、外部の人には OMC ニュースは面白くないと、そっぽを向かれるでしょう。そこで、外部の人が見て、OMC に一度行ってみよう、入会したい、と思わせるような面白いネタ、話題などを積極的にニュースに取り込んで、内容の革新を図ったらどうだろうか…等と思うのだが、会員諸氏の声を聞きたいものです。そういう外部への発信を意識してこのニュースの表紙原稿を執筆しているのですが、これから2頁目も恐らく空いてくるとおもわれる（第二例会のない号）での皆さんの投稿をお待ちします。

4月例会のお知らせ

4月例会は第4土曜日27日18時より、いつもの難波市民学習センターにて開催。季候よし、皆さん今月も楽しいひと時を過ごすため集まりましょう。

出席者コメントを書いてきてください。特に誰かの講評をほしい方は明記の事



3月例会レポート

今月の例会は、気温の変動が大きく体調管理もままならぬ中、第3週に第二例会（木曜日）・例会（土曜日）と集中したにも関わらず、多数の作品を持参され 会員諸氏の創作意欲の旺盛さを感じさせられました。

例会後には、

- ・合原会長より；東京アマチュア映像祭全国ビデオコンテスト募集のお知らせ。
コンテスト出品は大変勉強になります。
- ・岡本副会長より；合原、関の両氏による「映像リサイタル」を6月8日（土）
淀屋橋にある朝日生命ホールで開催の件について実行委員長として説明があり、プログラムが配布されました。当日は多くの方々のご出席されますよう、皆様のご協力をお願いいたします。

司会は進藤、書記 高瀬、映写 岡本、メモリ記録 中川、

受付兼照明 森口、森下、掲示 紙本の各氏で進行

出席者：江村 岡本 紙本 合原 進藤 関 高瀬 坪井 中川 中村 堀 宮崎 森口 森下 森田 山本の16氏と作品10本

上映作品（コメントは作者）

（まとめは高瀬書記役）

1. 梅に惹かれて BD 進藤信男 11分25秒

季節の便り「梅」を求めて訪れた「城南宮」。満開に恵まれたが、重たい歴史を背負った事を知り、より関心が湧くと共に、考えさせられる事も多かった。例会作品として、どこ迄入れるかを悩むところでした。



2. 愛岐トンネル群 BD 紙本 勝 12分20秒

愛知県と岐阜県の県境にあって、廃線跡に14ヶ所のトンネル群があるが、5月と11月に一般公開されていて、一般の人にも結構人気があるらしいということで、紅葉の時期に訪ねてみた。



3. 川端貨物線跡 BD 江村一郎 7分00秒

奈良の吉野川近くで廃止されてから24年経過した川端貨物線跡に行ってきた。

運行されていた頃の写真をネットから借りて現在との比較もしてみました。・・・👉



4. 道頓堀人情 私の平成物語 BD 坪井仁志 5分40秒

別のクラブで企画した歌謡曲ビデオの作品。思えば私が大阪へ来て、時代は平成になり、その間に色々な出来事があった。

その平成も来月で終わる。約30年の思い出を当時流行っていた歌にのせて物語として綴ってみた。



5. モトクロス DVD 高瀬辰雄 8分50秒

今から40年ほど前、鈴鹿サーキットのモトクロス場で開催されたオートバイレースを撮影、編集した1977年（昭和52年）の8ミリフィルムの作品。これをテレシネでDVD化しました。この時、カメラが砂を被り故障したのを覚えています。

6. トルコの民族舞踊 DVD 中川良三 10分55秒

今回はトルコの民族舞踊とベリーダンスを紹介します。世界遺産もトルコにはあるのですが、民族舞踊はこの国の特色が出て面白いので、一度まとめてみました。特にベリーダンスは官能的な踊りなので皆さんに一度、本場のダンスを見てもらおうと思います。



7. 鵜飼舟 BD

森口吉正 9分50秒

平安の昔から盛んであった宇治川の鵜飼。その後、仏教の影響を受け、殺生が戒められ、漁具や舟を埋めて魚達の霊を供養したのが現在の中島にある十三重石塔。衰退した鵜飼は近年になって復活した。この歴史ある匠の技をたっぷりと拝見。



8. カルソヌ BD

山本正夢 8分00秒

フランス第3の観光名所、フランス人的には第1の観光名所です。尚第1はパリ、第2はモンサンミッシェルです。



9. 冬・美瑛 BD

合原一夫 9分50秒

北海道美瑛に一度亡き妻と写真のツアーに行き、その見事な自然の美しさに魅せられ結局、春夏秋冬4回も訪れた。美瑛は私にとって忘れ得ぬ思い出の地である。この作品は冬編であるが、気温マイナス10度の屋外でカメラの保温、電池の保温に気をつけた。三脚も凍って伸び縮みできなくて伸ばしっ放しで持ち歩いた。現地のガイドさんが車に乗せてくれて撮影ポイントに連れて行ってくれる。これが写真ツアーの良さだ。



10. としちゃんの夢 BD

堀 皓二 11分00秒

女性として生まれなかった過去を持つ主人公はアマチュアちんどん屋をはじめた。

仲間が次々と集まり、収益金を貯めて内モンゴルに寄宿舎を寄付する目標を立て頑張る姿をドキュメントにした。

そこには主人公としちゃんが離婚のため手放した息子への想いがあった。内モンゴルの子供たちが息子と重なると本人は語る。内モンゴルにロケ敢行。

Fish eye 国際映像祭 2014 部門別グランプリ受賞



第2例会レポート

3月第二例会は第3木曜日の21日第4研修室で開催。桜の開花情報も相次ぎ、撮影の好季節がもう近い。今回、植村氏が[OVC]時代の苦労作を OMC 入会依頼持参され、私達も楽しく見させていただきました。

司会は進藤、書記紙本、映写中川、受付兼照明森下・宮崎、掲示紙本の諸氏で進行した。

出席者：植村、江村、紙本、合原、進藤、関、高瀬、坪井、中川、宮崎、森下、山本の12氏と作品9本
*上映作品（コメントは作者）

（まとめ紙本書記役）

1. 恋人よ BD

関 剛 8分19秒

友人の娘さんを和服姿で南港と淀川畔を歩かせた8ミリ時代の心象映像だが、現代でも通じるかどうか。今ほど著作権が問題にならなかった頃の作品。自家製テレシネのピントが悪いのでご辛抱。



2. 竜野散策と綾部山梅林 DVD

中川良三 12分22秒

たつの市は兵庫県南西部にあり、市の中心部竜野は城下町であり、市街では武家屋敷、白壁の土蔵が今なお残っており、「播磨の小京都」ともいわれています。又、綾部山梅林は24HAの広大な綾部の丘陵に「ひとめ2万本」として西日本一として知られる梅林で、山上からの眺望も見応えがありました。



3、真珠湾を訪ねて BD

山本正夢 7分00秒

真珠湾には太平洋戦争開戦を象徴する戦艦アリゾナと終戦を象徴する戦艦ミズリーがあり、その他多くの展示物があり太平洋戦争を学べる場所になっています。



4、姫路モノレール跡寸描 BD

紙本 勝 6分40秒

今少し痕跡があるかと訪ねたが、廃止から40年も経っているので何カ所かに橋脚と軌道が残っているだけだった。ただ手柄山駅跡は交流ステーションになっており家族連れが展示された車両で楽しんでいた。



5、春節祭 BD

江村一郎 7分30秒

天王寺公園はひと昔前まではゴチャゴチャした印象でしたが今ではスッキリとした芝生が広がる公園となっています。ここで旧正月の中国春節祭が開催された。初日は風が強く二日目も行ってまとめました。



6、Expo 75 BD

坪井仁志 5分36秒

約44年ぐらい前の1975年、沖縄であった海洋博に親父といってきた。市内観光はいつでもできると思って海洋博のみを見てきた。その時の8ミリ記録を元にまとめた。2025年の万博はすぐ近くの舞洲で楽しみだ。



7、登り窯のある風景 BD

高瀬辰雄 13分30秒

6年前の信楽撮影会の映像を元に、後日、窯元散策ガイドの案内の映像や語りを加え、撮影会コンテスト出品作品「百花の窯」とは別に3年ほど前に「登り窯」をテーマに制作したものです。

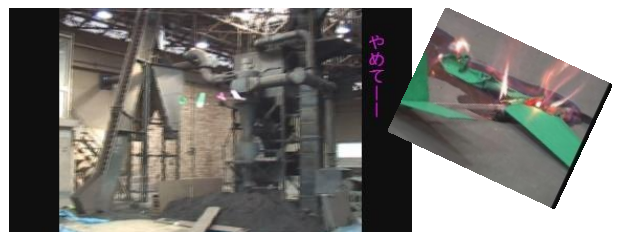


8、ストーリーカー BD

植村朝一 3分08秒

2005年12月に撮影 (SD) したものを再編集した作品です。模型飛行機(コンデンサープレイン)を2台使用し、擬人法で制作したフィクションです。

擬人法での恐怖感や緊迫感の表現に苦労しました。



9、瀬戸・笠岡ぶらり旅 BD

合原一夫 14分50秒

玄光社全国8ミリ映像クラブ CFC 主催の撮影会に参加したときの”旅もの”作品。

岡山県の笠岡市とその島めぐりの撮影会だったが岡山のCFC会員も元気でいろいろ企画して頂き豪華な撮影会だった。

この作品はコンテストで入賞、岡山県観光連盟会長賞を受賞した。

